

**【禁忌・禁止】**

[適用対象(患者)]

1. 口腔内組織に損傷のある患者には使用しないこと。  
[感染物質侵入の防止]

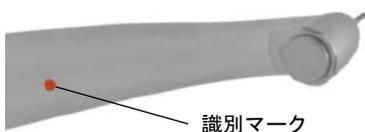
[使用方法]

2. 治療中に本機器を口腔内軟組織に接触させないこと。  
[火傷の防止]
3. 本品に損傷、異音、振動、ぶれ、チャックの緩み、発熱、静止力の不足またはヘッドが固定されない等の異常がある場合は、直ちに使用を中止し、製造販売業者による保守、点検を受けること。[事故防止]

**【形状・構造及び原理】**

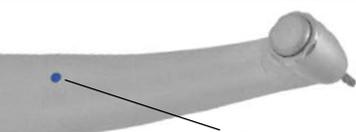
1) 外観

120LR



識別マーク

120LB



識別マーク

168D-T



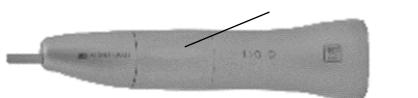
識別マーク

120L / 120



クランピングリング

110D



クランピングリング

| 型番           | 120LR     | 120LB        | 168D-T<br>+120L | 168D-T<br>+120 | 110D |
|--------------|-----------|--------------|-----------------|----------------|------|
| 最大入力<br>回転速度 | 40,000rpm |              |                 |                |      |
| 識別カラー        | 赤         | 青            | 青               | 青              | 青    |
| 変速比          | 5倍増速      | 等速           | 等速              | 等速             | 等速   |
| 照明機能         | あり        | あり           | あり              | —              | —    |
| バー           | FGバー      | CAバー(コントラバー) |                 | HPバー           |      |

※FGバー: 直径 1.6mm フリクショングリップ用バー  
(JIS T 5504-1 軸部形式 3)

CAバー: 直径 2.35mm アングルハンドピース用バー  
(JIS T 5504-1 軸部形式 1)

HPバー: 直径 2.35mm ストレートハンドピース用バー  
(JIS T 5504-1 軸部形式 2)

2) 原材料

黄銅、ステンレス鋼

**【使用目的又は効果】**

本品は、駆動源からの回転を等速又は変速して、歯や修復物、義歯等を切削又は研磨する歯科用バー、リーマ等に回転の動作を伝達する。

**【使用方法等】**

詳細については取扱説明書を参照すること。

- ① 使用する際には必ず滅菌したものを使用すること。

|          |          |
|----------|----------|
| 推奨する滅菌条件 | 134°C/5分 |
|----------|----------|

- ② ヘッドとシャンクの接続(168D-Tと120L/120のみ該当)  
シャンクのクランピングリングを止まるまで回した状態を保ち、ヘッド(168D-T)をシャンクの溝に合わせ確実に挿入した後、クランピングリングを反対方向に回して、しっかりと締める。ヘッドを引っ張り、シャンクに確実に装着されていることを確認する。ヘッドの着脱は歯科用モータに接続していない状態で行うこと。
- ③ モーターとの接続  
ハンドピースを歯科用モータ(別品目)にカチッと音がするまで挿入する。ハンドピースを引っ張り、確実に接続されていることを確認する。  
歯科用モータは JIS T 5904 (国際規格 ISO 3964)規格のものを使用すること。
- ④ バーの着脱  
  - ◀120LR▶  
ヘッドの軸にバーを挿し込み、プッシュボタンを押しながら、バーをチャック内に挿し込む。その後バーを前後に押し引きして完全に固定されていることを確認する。
  - ◀120BR, 168D-T+120L/120▶  
ヘッドのプッシュボタンを押しながら、バー等をチャックに挿入し、バー等を回しながら止まるところまで押し込む。接続後は、バー等を引っ張って確実に固定されていることを確認する。取り外しは、回転が停止してからプッシュボタンを押しバーを引き抜く。
  - ◀110D▶  
グリップスリーブを回しチャックを開き、バーを挿入する。クランピングリングを回し元の位置まで戻し、チャックを閉じる。バーを引っ張り、確実に固定されていることを確認する。
- ⑤ 操作  
駆動源を作動させることにより、バー等を回転させ、切削、研磨の作業を行う。
- ⑥ 作業後  
表面の汚れを落とし、消毒用アルコールで十分清掃し、更に注油後オートクレーブ滅菌を行う。

**【使用方法に関連する使用上の注意】**

- 本品の回転中はプッシュボタンに触れたり、クランピングリングを回さないこと。チャック部が破損し発熱およびバー等の脱落の原因となり損傷の恐れがある。
- 使用する前に必ず患者の口腔外で回転させて本品およびバー等のぶれ、異音、発熱等がないことを確認すること。
- 使用中、ヘッド部等先端部が発熱していないか時々確認すること。なお、確認は回転が停止してから行うこと。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

- ・バー等の着脱および装着強度の確認時は必ず手袋を着用し、回転が完全に停止していることを確認した後で行うこと。
- ・バー等の使用方法、回転数等は、バー等の製造メーカーの指示に従うこと。
- ・変形、摩耗、錆び、芯の出ているバー等は使用しないこと。
- ・薬液等の付着した状態のバー等は使用しないこと。薬液等がチャック機構を破壊し、バー等が抜け口腔内に飛び出す危険性がある。
- ・極低温状態等で使用しないこと。
- ・併用する医療機器については、各取扱説明書等を参照すること。
- ・使用后、血液、歯科材料等の付着物は直ちに除去すること。
- ・オートクレーブ滅菌の滅菌温度は 135℃を越えないように注意すること。

## 【使用上の注意】

### [重要な基本的注意]

- ・機器を作動させる前に、すべての接続機器がしっかり接続されているか再度確認すること。
- ・本品の使用及び保守点検時には、保護メガネ、マスク、グローブを着用すること。
- ・指定の機器、指定の条件を満たす機器以外とは接続又は併用しないこと。
- ・治療中は本品のみならず接続されている関連機器全般と患者の状態を常に監視し、以上が検知された場合は直ちに治療を中止して適切な処置を行うこと。
- ・早期の作動不良発生及びベアリング等の早期の摩耗を防止するため、汚染されていない乾燥したエアを供給すること。
- ・本品の使用目的以外の用途には使用しないこと。
- ・本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

## 【保管方法及び有効期間等】

### 1) 保管方法

- ・水のかからない場所に保管すること。
- ・気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオンを含んだ空気などにより悪影響を生じる恐れのない場所に保管すること。
- ・傾斜、振動、衝撃、(運搬時を含む)など安定状態に注意すること。
- ・化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。
- ・一週間以上使用しないで、再度使用する時は、使用前に注油を行い、機器が正常且つ、安全に作動することを確認した後にご使用ください。

### 2) 耐用年数

製造の日から、正規の保守点検を行なった場合に限り 5 年とする。

## 【保守・点検に係る事項】

詳細については取扱説明書を使用前に必ずお読みください。

- 1) 定期点検を必ず行うこと。
- 2) 暫く使用しなかった機器を再使用する時には、使用前に必ず装置が正常且つ、安全に作動することを確認すること。
- 3) 本製品に故障が発生した場合、購入のディーラー、又は株式会社マイテクニカルに修理を依頼すること。

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者:株式会社マイテクニカル

福岡県北九州市小倉南区下曾根 2 丁目 10-26-403

TEL:093-475-2771 FAX:093-475-2781

\*問い合わせ先

TEL:093-403-8882 FAX:093-475-1712

外国製造業者:Chirana Medical,a.s. (チラナメディカル)

外国製造所国:スロバキア